

スポーツで健康づくり!!! 歩いて健康づくり!!! 歌って健康づくり!!!

2010年度通常総会が開催

6月13日(日曜日)12:00~13:30に、クラブハウス(ゆずり葉コミュニティルーム)で、本会通常総会が開催されました。2009年度の事業実績報告・収支決算報告・会計監査報告と2010年度の事業計画・収支予算・役員人事・運営委員指名について、説明・審議が行われ、承認されました。

会長中村一雄、副会長の武内昇・杉野順治、事務局長國司恒雄、監事の千秋良雄・友田玲子は留任しました。



小学校体育館耐震化工事が始まる

阪神大震災から多くの教訓を学び、学校建築も少しずつ耐震化が進められていて、既に宝塚高校・宝塚西高校で耐震化工事が終了し、このほど逆瀬台小学校でも体育館の耐震化工事が始まりました。これは体育館の屋根を支えている鉄骨組みを耐震補強するもので、フロアとステージの真上の天井を剥がしてから、H型・L型などの鋼材を組み込んで行くというたいへんな工事です。6月12日(土)に運動場外周のトラック通路から仮設工事が始まり、まるまる8月一杯掛かる予定です。その間体育館を使用する社会体育は休止、運動場を使用する社会体育も不便を強いられませんが、児童の安全確保のためにはやむを得ないことです。土曜日午前の卓球教室Eコースと日曜日午前の空手道体育クラブは、クラブハウス(コミュニティルーム)を振り替え使用します。

裏山登山基盤整備活動を続行、活動ボランティアを募集

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」は、5年前の平成17年度地域団体活動パワーアップ事業へ応募・合格して、裏山区域の中部地区において行者山東観峰を中心登頂点とする『行者山ハイキングコース』を設定し、光ガ丘口・青葉台口・北逆瀬台口・西逆瀬台口・ゆずり葉台口の5コースに白瀬川源流コースを加えて全部で6コースを開設し、入山口・分岐点・展望点・登頂点の20箇所にコース標識設置工事を実施しました。これがたいへん好評で、ルートが分かりやすいと地元はもちろんのこと市内外からのハイカーに喜ばれることになりました。

この度平成22年度地域づくり活動応援(パワーアップ)事業に、「逆瀬台小学校区裏山登山基盤整備活動推進会議」が裏山区域の南部地区と逆瀬川本流地区における裏山登山基盤整備活動の事業プランを提出して応募し、正式に受け付けて貰えました。ところが、申請内容が事業プランを掲げての目的予算で、実行予算でないためパワーアップ事業の趣旨にそぐわない、との指摘により取り下げざるを得ませんでした。

今後は、事業規模を縮小して本会催事部会の予算で賄える範囲内で、この裏山登山基盤整備活動を続けて行く考えであります。そのためにはどうしても人数が必要です。手伝ってやろうという方が居られましたら、ぜひとも活動ボランティアにご参加下さいませ。

世話人國司恒雄 73-3114 へお電話下さい。

ゆずり葉少年少女テニス教室

永らく逆小テニスクラブのボランティア・コーチとして指導されていた西河さんが引退されたため、急遽団員全員が「ゆずり葉少年少女テニス教室」に参加して、宝塚テニス協会から専門のコーチの派遣を受けることになりました。既に4月から逆瀬台5丁目在住のスポーツリーダー佐野啓子さんに来ていただいて、開講しています。佐野さんは、全国レディス・テニス大会でベスト4に入ったこともあるベテランで、その的確な指導振りには教室参加者20名の子供たちの評判を呼んでいます。6・7・8月は体育館耐震化工事の影響で若干不便を強いられませんが、時々宝塚高校のテニスコートも使わせて貰えますので、基礎体力づくりから始めてテニスの基本を習得して下さい。毎月第1・第3・第5土曜日の9:30から12:00までやっています。教室年度会費は1名につき600円、他に団費が毎月200円です。

問い合わせ・申し込みは、世話人北美和子 TEL/FAX 77-0515 へ。

ゆずり葉少年野球教室

一昨年度は30名も在籍していた少年野球教室が、今年度はまだ二桁に届きません。それだけに一人一人懇切丁寧に教えていて、男の子も女の子も、幼稚園児も小学生も、打って投げて走って、伸び伸びと遊んでいますよ。

毎月第1日曜日の原則として10:00から13:00まで、雨天の時は第2日曜日。年度会費600円、問い合わせ・申し込みは世話人本多美智子 TEL/FAX 73-9505 へ。

ゆずり葉卓球教室

体育館の耐震化工事が始まったので、振り替えで8月末までは卓球教室のA・B・C・D・Eの全コースがクラブハウス(コミュニティルーム)で行われます。即ち火曜日午後2~4時、木曜日午後1~4時、土曜日午前10~12時、日曜日午後2~4時と毎週4日やっていますから、都合の良い時にご来場されればプレイができます。メンバーは年度会費1,800円ですが、ビジターは無料なので一度来て見て下さい。

問い合わせ・申し込みは、世話人 國司恒雄 TEL/FAX 73-3114、A・B・C・Dコース 世話人小畑明人 TEL/FAX 72-2503、Eコース世話人 久原正基 TEL/FAX 73-2187 へ。

コスモス・ピンポン・クラブ

喫茶ボランティア「コスモス」の方々の要望で始めたのですが、卓球台・ラケット・ボールが遊んでいますので、ゆずり葉卓球教室のFコースとして統合しました。ここは逆瀬台デイサービスセンター2階の地域交流スペース・多目的ホールを無償で使用していますから、年度会費も不要です。原則として毎週水曜日午前10~12時にやっていますので、時間が空いた時に気軽にお立ち寄り下さって、世話人が不在でもご来場者同士で打ち合っ見て下さい。問い合わせは、世話人の國司恒雄 TEL/FAX 73-3114・友田玲子 TEL 72-5882/FAX 72-5877 へ。

健康ハイキング「裏山登山」ミステリーハイキング

毎年度数ヶ月に第5日曜日がありますが、この日の健康ハイキング「裏山登山」は「行者山東観峰登頂」(中部地区)ではなくて、少し時間を掛け、昼食を持って遠方へ出掛けることにしていて、兵庫県立西谷の森公園などに行った他、逆瀬川遡行・檜ヶ峰直登・譲葉山直登などのルート踏査を行って来ました。今年度のミステリ

ゆずり葉健康カラオケ教室

新曲を歌えるので評判の健康カラオケ教室です。加齢を気にせず、大きな声を出して好きな曲を歌い、遠慮の無いおしゃべりをして、ストレスを吹き飛ばし、いきいきライブを目指しましょう。毎週金曜日午後1~5時、クラブハウス(コミュニティルーム)で開催、駐車できます。参加費は、メンバー(年度会費5口3,000円以上納付の本会会員)100円、ビジター200円。お茶・コーヒー・紅茶・ココア等は飲み放題。問い合わせ・申し込みは、世話人の國司恒雄 TEL/FAX 73-3114・伊藤喜代子 TEL/FAX 71-9204 へ。

ゆずり葉健康カラオケサロン

ビクターの通信カラオケセットを使用していますが、3年前に事業廃止になったため以後の新曲は入っていません。しかし年配の方々が歌ってみようかと思われるような曲は全部揃っています。今のところ参加者が少ないので、カラオケの練習にはもってこいと言えます。ここは逆瀬台デイサービスセンター2階の地域交流スペース・多目的ホールを無償で使用していますから、参加費も不要です。原則として毎週水曜日午後1~3時半にやっていますので、時間が空いた時に気軽にお立ち寄り下さい。火曜日夜のNHK歌謡コンサートを視聴して置いて、その曲をここで選曲してみると結構歌えるものですよ。問い合わせは、世話人國司恒雄 TEL/FAX 73-3114 へ。

健康ハイキング「裏山登山」行者山東観峰登頂

行者山の東に位置するピークは摂津平野を一望できる、まさに阿蘇山大観峰にも匹敵する展望点として、5年前に「行者山東観峰」と命名しました。以来毎日曜日にここに登頂する健康ハイキングを実施しています。現在は、日曜日の朝9:00「ゆずり葉森の広場」(若瀬橋北詰、ステーキハウス『樹』向かいを西入る)に集合・出発しています。下山口は、光ガ丘口・青葉台口・北逆瀬台口・西逆瀬台口・ゆずり葉台口といろいろですが、平均して約2時間のコースです。問い合わせとガイド・マップの請求は、世話人國司恒雄 TEL/FAX 73-3114 へ。

健康ハイキング「裏山登山」ゆずり葉ピーク散策

宝塚高校の真西にあるピークを「ゆずり葉散策路」の最高点という意味から、「行者山東観峰」のネーミングと同時に「ゆずり葉ピーク」と命名しました。この辺りでは「櫻守の会」が、兵庫県が六甲山系グリーンベルト事業用地として実施している六甲山麓フェニックスの森づくりを分担しているの、いろいろな散策ルートが開設されていて、豊富なバリエーションの森林浴ハイキングを楽しめます。現在は、毎日曜日の朝11:00「ゆずり葉森の広場」(若瀬橋北詰ステーキハウス『樹』向かいを西入る)に集合・出発します。

世話人が不在の時でも、集まられた者同士で自由に散策して下さいませ。問い合わせとガイド・マップの請求は、世話人 國司恒雄 TEL/FAX 73-3114 へ。

ーハイキングは、裏山登山基盤整備活動の一環として中部地区を取り囲む北部地区・西部地区・南部地区・逆瀬川本流・源流地区における各地ルートに重点を置いて実施してみたいと考えています。またそれにはかなりの日数を要しますので、できれば毎月の第4日曜日、ミステリーハイキングに変更してはどうかと思っています。特に逆瀬川ハイキングコース・檜ヶ峰ハイキングコースの設定・開設を目指すルート踏査を、繰り返し入念にやってみたいものだと、計画を練っています。

世話人 國司恒雄 TEL/FAX 73-3114 へ。